

平成 25 年度 西東京市立学校 学校経営計画

学校名	西東京市立谷戸小学校	校長名	屋 宮 茂 穂
-----	------------	-----	---------

学校教育目標

- 元気で粘り強い子
- 進んで学び行動する子
- 心の豊かな子

学校の特徴

- 1 質の高い授業づくりに努め、学力向上を図る。
教員の構成では若手教員が大半を占めており、教員個々の資質・能力の向上が望まれる。児童理解の能力や授業力の向上が喫緊の課題である。谷戸ゼミや研修夕会の充実を図るとともに、全学級が研究授業を中心に質の高い授業づくりに努め、児童の確かな学力の定着及び学ぶ意欲の向上を図る。
- 2 保護者とともに健康教育を推進する。
児童の体力の低下が顕著で、二極分化の傾向にある。また、児童を取り巻く環境は年々変化しており、食事・睡眠・テレビやゲームなどが直接子供たちへの心と体の健康に深く影響している。体力向上・食育指導・生活習慣の改善など保護者との連携をもとに健康教育を進め、よりよい改善を図る。
- 3 一人一人を大切にしたい、特別支援教育を推進する。
通級学級はもちろん、通常学級にも特別に支援が必要な児童がいる。個別指導計画・個別支援計画をもとに、児童及び保護者個々のニーズに応じ、支援の在り方や進め方を校内委員会で協議し、関係機関との連携のもと自立支援へ向け、具体的な方策を立てて取り組む。
- 4 地域とともに安心・安全な開かれた学校づくりに努める。
地域・保護者・学校のネットワークを強化し、防災教育及び安全教育を推進する。学校が地域行事や懇談に数多く関わり、積極的に貢献することで、さらなる信頼・協力関係を構築する。

目指す学校像（学校像、児童・生徒像、教師像）

【目指す学校像】

- ・ 子供が生き生きと活動し、教職員が生き甲斐をもって教育活動をし、保護者が信頼協力する幸せ追究の学校づくり

【目指す児童像】

- ・ あたまも強く、体も強く、心も強い子

【目指す教師像】

- ・ 専門職としての誇りを持ち、創意工夫に満ちた授業の充実に努め、子供の心に灯をともしことのできる人間力ある教職員

学校経営の目標

1 中期経営目標（中間的課題）

【学力の向上】

（１）基礎基本の定着とともに、分かる授業・質の高い授業の実現に努める。

【体力の向上】

（２）丈夫な体とたくましい心を育てる。

【人権教育】

（３）人権教育を充実させ、いじめの根絶に努める。

【特別支援教育】

（４）一人一人を大切にしたい、特別支援教育を推進する。

【地域との連携】

（５）地域に開かれた学校づくりを行う。

2 短期経営目標（１に基づく本年度の重点目標）

（１）基礎・基本の定着を図り、自ら学ぶ力を育てる。

（２）健康教育を推進する。

（３）体力の向上を図る。

（４）豊かな人間性の育成を図る。

（５）特別支援教育の充実に努める。

（６）安心・安全な学校づくりを行う。

（７）最新の学校教育情報を提供する。

具体的方策（短期経営目標を達成するための学校の具体的な取組）

（１）調べたことや学習したことをまとめ、発表する場を設定する。

各自が年間目標以上の本を読めるようにする。

全員が各学年の漢字の読み書きができるようにする。

全員が各学年の計算を正確に行えるようにする。

（２）生活振り返り週間を定期に設定し、児童の生活習慣の改善を図る。

食育の年間指導計画をもとに、各学年に応じた食育指導を推進する。

（３）体力テストの結果から、重点項目を定め、体育の授業を中心に、児童の体力向上を図る。

学期ごとに体力ジャンプアップ等を設定するとともに、外遊びを日常的に行わせ、児童の体力向上を図る。

（４）日常からあいさつや言葉遣いを継続的に指導し、豊かな人間関係をつくる。

（５）個別指導計画・個別支援計画をもとに、児童一人一人を大切にしたい教育支援を進める。

（６）地域・保護者と協力して防災教育・安全教育を推進し、防災や安全の意識啓発を図る。

学校が地域行事等に関わり、積極的に貢献する。

（７）学校メール・学校ホームページによる最新情報の発信及び、学校・学年・学級・専科・研究から通信を定期に発行する。